

丹後農業実践型学舎情報

(平成31年4月、令和元年5月)

4月に入り、農作業が本格的に始まりました。丹後農業実践型学舎第6期生の3名は、就農予定地で模擬就農演習を開始し、カボチャ、カンショ、九条ねぎの栽培研修に汗を流しています。

本年度は、修了生（第1～5期生）に対するフォローアップの様子もお届けします。
※順序は、研修生、修了生を問わず、時系列で掲載しています。

		
<p>6期生：平林（研修生） 場 所：網野町島津4団地 内 容：カボチャほ場の準備 その他：80a栽培予定</p>	<p>2期生：樋野（就農4年目） 場 所：弥栄町堤団地 内 容：キャベツ定植 その他：春先の高温で育苗に苦戦した、とのこと。</p>	<p>5期生：竹田（就農1年目） 場 所：峰山町五箇団地 内 容：農業機械洗浄 その他：研修中は学舎で洗浄していたが、「就農後は全て自己負担」と、コスト意識が芽生えてきた。</p>
		
<p>5期生：宮本^晋（就農1年目） 場 所：久美浜町壱分団地 内 容：梨の交配 その他：防除のタイミングを誤り、害虫発生。丹後農研の果樹担当から助言を受けた。</p>	<p>学舎生：9名 内 容：JA甘諸部会会合 その他：元年度 栽培者数：14人中 学舎生10人 栽培面積：340a中 学舎生220a</p>	<p>4期生：岡本（就農2年目） 場 所：丹後町高山団地 内 容：獣害柵の補修 その他：九条ねぎ栽培圃場内の管理道法面のイノシシによる被害。管理組合に相談中。</p>



6期生：吉村（研修生）
場 所：峰山町矢田団地
内 容：カンショ畝立て
その他：初めて一人で作業。
畝を立てるのは大変と実感。



6期生：藤原（研修生）
場 所：弥栄町鳥取2・3団地
内 容：普及センター巡回
その他：薬剤散布や電気柵の
設置について指導を受ける。



6期生：平林（研修生）
場 所：網野町島津4団地
内 容：普及センター巡回
その他：カンショを増反。
手応えを得ている様子。



3期生：宮本^敏（就農3年目）
場 所：久美浜町栢谷団地
内 容：カンショの灌水
その他：灌水方法の検討を行
い、効率化、スピードアップ
を図っている。



5期生：宮本^晋（就農1年目）
場 所：久美浜町吉分団地
内 容：梨の摘果
その他：研修時の20aから
今年は1haに面積が拡大。
作業が遅れ始めている。人手
の確保が急務。



3期生：寺泉（就農3年目）
場 所：峰山町二箇団地
内 容：カボチャ定植準備
その他：機械トラブル発生。
GW（10連休）中修理工場
が休み。修理とカボチャ定植
作業が遅れた。



6期生：藤原（研修生）
場 所：弥栄町鳥取2・3団地
内 容：カンショ定植
その他：予定品種・数量
シルクスイート 1,000本
ヒタチレッド 1,000本
紅はるか 5,500本



6期生：吉村（研修生）
場 所：峰山町矢田団地
内 容：カンショ定植
その他：予定品種・数量
シルクスイート 500本
ヒタチレッド 500本
紅はるか 2,750本



6期生：吉村（研修生）
場 所：丹後農研ハウス
内 容：九条ねぎ土壌消毒
その他：就農後は施設栽培も
検討しているため、丹後農研
学舎ハウスを利用して栽培
研修を実施。

		
<p>6期生：吉村（研修生） 場 所：峰山町矢田団地 内 容：強風被害。 その他：強風でカボチャほ場のマルチが飛散。補修に3日を要した。改めて天候の影響を実感。</p>	<p>2期生：今井（就農4年目） 場 所：峰山町二箇団地 内 容：九条ねぎ灌水 その他：栽培にも慣れ、規模拡大や販路拡大を検討している様子。</p>	<p>4期生：岡本（就農2年目） 5期生：竹田（就農1年目） 内 容：捕獲した猪の解体 その他：狩猟免許を所持する修了生が共同作業。獣害対策に貢献している。</p>
		
<p>4期生：成田（就農2年目） 場 所：弥栄町坂野団地 内 容：カンショ灌水 その他：好天・高温が続き、こまめに対策を施している。</p>	<p>4期生：高橋（就農2年目） 場 所：大宮町周枳団地 内 容：ハクサイ灌水 その他：好天・高温が続き、畝間に灌水。ファームポンドの動作が芳しくなく、管理組合や土地改良区に相談中。</p>	<p>6期生：吉村（研修生） 場 所：丹後農研ハウス 内 容：九条ねぎ畝立て その他：歩行型小型耕耘機だが、最初は扱いに四苦八苦ししていた。</p>